

## シラバスを作成する際のガイドライン(2018年12月14日)

### ●授業概要情報

項 目	シラバス執筆時の留意点	確認チェック
科目の概要 (必須・20字 ～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 科目の概要を記入してください。本科目の学問体系やカリキュラム内の位置づけについて、端的に紹介してください。</li> <li>• 「実務経験のある教員による授業科目」の場合、実務経験を活かした講義である旨、概要および授業計画において記入してください。(※この点については、補足資料1, 2を参照してください)</li> </ul>	□
科目のねらい (必須・40字 ～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• この科目の一般目標(概念的目標)を記載してください。科目全体を通じて、学習者に期待される成果について記入してください。 (例) ～を理解する, 習得する, ～に親しむ, 等。</li> </ul>	□
学習の到達目標 (必須・40字 ～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• この科目で修得することを目的とする個別的・具体的な能力を記載してください。</li> <li>• 各回の授業を通して習得される, 観察・測定可能な学習成果(知識・技能など)を箇条書きにしてください。 (例) ～を説明することができる, 分析することができる, 実施することができる, 等。</li> </ul>	□
登録のための条件(注意)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 登録のための条件・注意を記入してください。 (例) ～を履修していること, ～の前提知識があることが望ましいなど。</li> </ul>	□
授業実施形態について (必須)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業実施形態・学習方法について記入してください。記入にあたり, 下記の表現をご参照ください。 (授業の実施形式の例) 講義, 演習, 実習など (学習方法の例) グループ学習, ワークショップ, PBL, 反転学習, その他など</li> </ul> <p>※特に, 受講に際して配慮や支援が必要な学生が参考になりますのでご記入をお願いします。</p>	□
成績評価の方法と基準 (必須・10字 ～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「科目のねらい」および「学習の到達目標」に対応した評価方法となるようご留意ください。</li> <li>• 評価の方法と比重について, 「%」により明記してください。 (記載の形式を統一するという趣旨もありますが, 数値化された基準が明示されることで, 履修生はより高い意識をもって取り組むことが可能となると考えられますので, ご理解のほどお願いいたします) (例) 授業中の発言・コメントシート0%, 宿題の提出状況0%, 中間試験0%, 期末試験(または期末レポート)0%等。</li> <li>※出席したことのみで一定の評価を与えることや, 学生がそう誤解するような表現(出席点0%, 出席0%等)は避けてください。</li> </ul>	□
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業において使用するテキストの, 著者・書名・出版社および価格を記入してください。</li> </ul>	□
関連リンク		□

参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習上の参考文献の著者、書名、出版社および価格を記入してください。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
キーワード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が効果的に履修科目の選択ができるようにキーワードを記入して下さい。(キーワードの例)・主要な知識内容のキーワード。</li> <li>・その他、学習内容・方法等に関連するキーワード。・キーワードとキーワードの間にはスペース(空白)を1つ以上入れてください。</li> <li>・「実務経験のある教員による授業科目」の場合、配置状況の突き合わせのため、★(記号・星印)を記入してください。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業が日本語以外で行われる場合には、その旨を明記してください(英語科目や初修外国語科目は記載不要)。(例)この授業は英語で行います。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>

●授業計画詳細情報

項目	シラバス執筆時の留意点	確認チェック
授業計画 (必須)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の計画について、各回に分けて記載してください(実際の授業運営にあたり、状況に応じて、適宜、変更が生じる可能性があるとは存じますが、当該科目の履修を検討している者が参考にする、「計画」としてご記入願います)。</li> <li>・各回で予定されている授業内容、または、各回で取り上げる予定のトピック・学習項目について、それぞれ記してください。</li> <li>・各回でセル(記載のためのボックス)を分ける必要はなく、授業回数分を1セル内にまとめて記載していただいても構いません。</li> <li>・授業の回数とその内訳(講義および期末試験またはレポート課題の実施)については、下記をご参照ください。</li> </ul> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8回で完結する場合：7回の授業計画＋第8回「まとめと試験」とする。</li> <li>・15回で完結し、16回目に期末試験を行う場合：15回の授業計画＋第16回「期末試験」とする。</li> <li>・15回で完結し、レポートを課す場合：15回の授業計画＋期末レポート、とする。</li> </ul> <p>※ 各回に分けた記載が著しく不合理(受講生にとって分かりづらい)と考えられる科目については、各週における実施内容を記載する等、15回に準じた記載をお願いします。</p>	<input type="checkbox"/>
準備学習の内容 (必須)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の計画に基づき、各回で必要とされる準備学習の内容について、記入してください。</li> <li>・各回でセル(記載のためのボックス)を分ける必要はなく、授業回数分を1セル内にまとめて記載していただいても構いません。</li> </ul>	<input type="checkbox"/>

※ 「(必須)」とある項目については、必ず記載をお願いします。これまで「〇文字以上」という文字数の下限についての条件があったものについては、現行版を見直し、全ての項目において大幅に削減または撤廃することといたしました。改定案においても文字数の下限指定がある数項目については、シラバス上とりわけ重要な項目であり、科目の受講を検討している学生にとって重要な情報となることから、記載内容が簡潔に過ぎることがないように、ご記入をお願いしたいためですので、ご理解のほどお願いいたします。